

## 2026年度「ダクタイトイル鉄管技術講習会」のご案内

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本ダクタイトイル鉄管協会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびダクタイトイル鉄管のご理解を深めていただくために、設計コンサルタント会社を対象とした「ダクタイトイル鉄管技術講習会」を企画致しました。

貴社の技術職員研修の一環として、是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 1. 開催日時、講習内容

開催日・時間	会場	主な技術講習内容
7月9日(木) 9:30~17:00 (受付9:10~)	建設交流館 7F 「702号会議室」	<講義> ・ダクタイトイル鉄管の基礎知識 ・GX形ダクタイトイル鉄管の概要(φ75~φ1000) <設計演習> ・GX形ダクタイトイル鉄管の設計演習(φ75~φ300) 管割図の作成方法、早見表による一体化長さ適用例、 設計時の注意点 ・実習、解答解説
7月10日(金) 9:30~17:00 (受付9:10~)	建設交流館 7F 「702号会議室」	<講義> ・ダクタイトイル鉄管による各種特殊工法の紹介 パイプ・イン・パイプ工法、トンネル内配管工法 直押し推進工法、推力伝達部材を用いた押込工法 水管橋、耐震貯水槽 (パイプ・イン・パイプ工法と水管橋については設計及び 留意点を解説) <設計演習> ・GX形ダクタイトイル鉄管の設計演習(φ350~φ1000) 管割図の作成方法、早見表による一体化長さ適用例、 計算式による一体化長さ算出方法、設計時の注意点 ・実習、解答解説

### 2. 参加費

無料(集合場所までの交通費は各自でご負担願います)

### 3. 参加申し込み

別紙の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、2026年6月26日(金)までにメール(参加申込書 Word ファイルを添付)もしくは FAX で連絡先までご送付願います。なお、各開催日とも先着順での受付とし、80名になり次第締め切らせていただきます。

### 4. 注意事項

講習会場の建設交流館は飲食物(弁当含)の持込が出来ませんので、昼食はお近くの飲食店でお摂りください。※地下1階および周辺にも飲食店がございます。

ご参加の方は、必ず筆記用具、定規、電卓をご持参ください。

### 5. プログラム認定について

本技術講習会ではCPDプログラム認定は実施しておりません。但し、受講証明書の発行は可能ですので、参加申込書の受講証明書欄「要・不要」どちらかに○をつけてください。

## 6. 連絡先

一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 関西支部 宮田 実紀

(E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp TEL 06-6245-0401、 FAX 06-6245-0300)

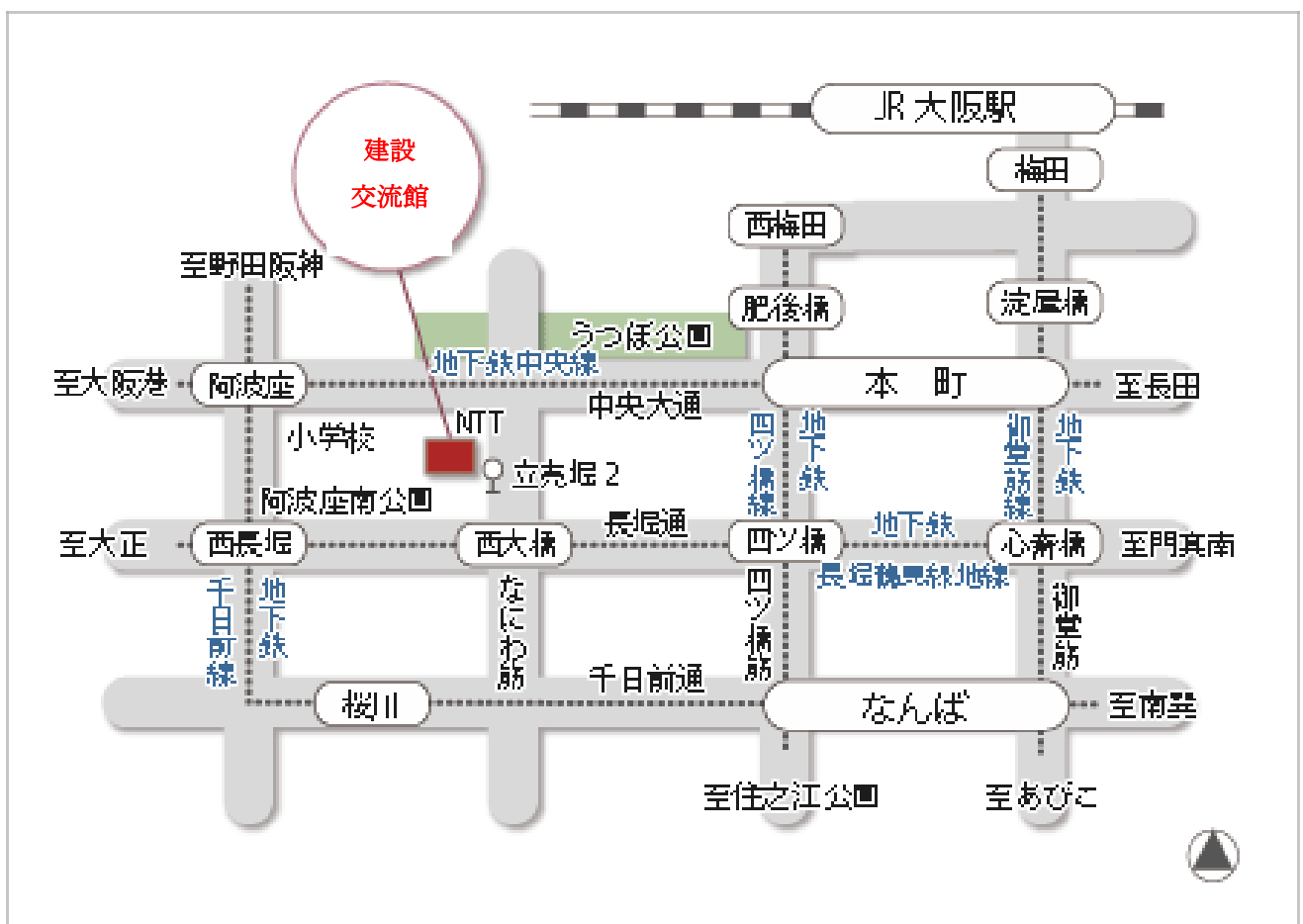
以上

## 技術講習会会場のご案内

### 技術講習会場 案内図

会場 : 建設交流館 7F ホール名「702号会議室」  
住所 : 大阪市西区立売堀二丁目1番2号 建設交流館

- ・地下鉄四つ橋線・中央線 本町駅 23号出口 徒歩約5分
  - ・地下鉄千日前線・中央線 阿波座駅 2号出口 徒歩約5分
  - ・地下鉄長堀鶴見緑地線 西大橋駅 1号出口 徒歩約5分
- ※会場には駐車設備はありません。



一般社団法人日本ダクティル鉄管協会  
 関西支部 宮田実紀行

( E-mail  m-miyata@jdpa.gr.jp  宛)  
 ( F A X 06-6245-0300 )

「2026 年度 ダクティル鉄管技術講習会」参加申込書

- ご参加者の所属氏名等を下記の表にご記入願います。(経験年数は任意)

開催日	御社名 / 所属	(ふりがな) ご参加者氏名	水道業務 経験年数	受講証明書
7月9日(木)		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要
7月10日(金)		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要
		( )		要・不要

- 申込み連絡先 (本申込みについての代表連絡先)  
 ※申込受付等の連絡を下記アドレスに送付します。

連絡先者所属/氏名 : \_\_\_\_\_

電話番号 : \_\_\_\_\_

E-mail アドレス : \_\_\_\_\_